

平成二十六年年度修士論文・博士論文発表会

○修士論文発表会

1.横山福寿（14:10～14:30）

論題：首都圏生活者の寺院との関わりについての一考察 —「巢鴨とげぬき地蔵尊」参詣者を通して—

2.李遠根(香巖)（14:35～14:55）

論題：『十地経』の研究 —菩薩の修行観を中心として—

3.深山正規（15:00～15:20）

論題：『臨濟録』の研究 —江戸時代中期の学僧無着道忠を通して読む『臨濟録』—

4.徳護（15:35～15:55）

論題：宋代仏教教団の研究 —『大宋僧史略』を中心として—

5.高崎秀一（16:00～16:20）

論題：道元禅師の仏性論

6.植草佳奈子（16:25～16:45）

論題：『正法眼蔵弁註』をめぐる江戸期曹洞宗の思想的展開

○博士論文発表会

1.大松久規（17:00～17:30）

論題：智顛の禪觀に関する研究 — 『積禪波羅蜜次第法門』を中心として—